

「介護保険制度を考える」②

どうして御代田町の介護保険料は高いの？

先月号では、介護保険制度のおさらいと、介護保険料が高くなる要素について考えてみました。今月は、介護保険料が高くなる要素について、県平均や近隣市町・人口規模などが当町と類似している波田町や県内で一番保険料の高い阿南町などの数値と比較検討を行います。

【サービスを利用される方の割合(認定率)

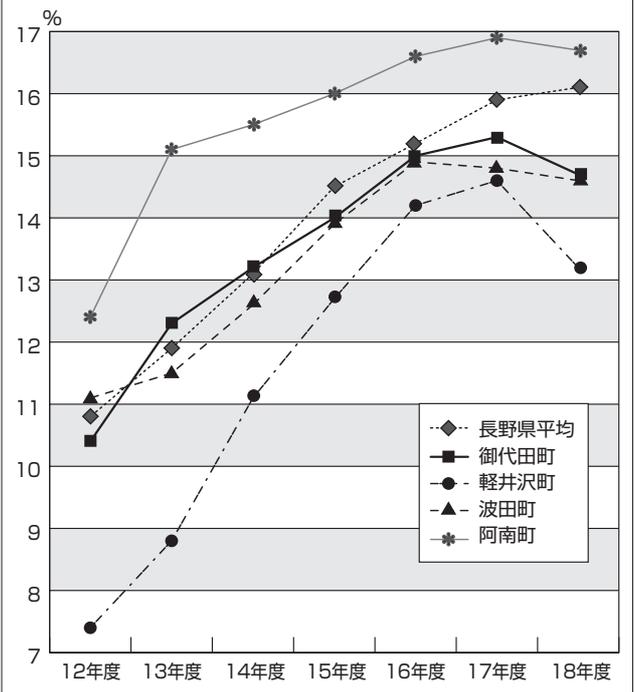
認定率というのは、第1号被保険者に対する要介護や要支援の認定を受けた方の割合をいいます。制度が始まった平成12年度では、県平均10.8%に対し当町は10.4%で県内では76位でした。その後の推移をみても県平均や近隣市町・類似団体と比較して特に高い割合ではないので、認定率が介護保険料を高くしている要因とはいえないと考えられます。ちなみに、阿南町の認定率は高めに推移していることが見てとれます。(グラフ1)

表1 認定率 (単位:%)

保険者名	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
長野県平均	10.8	11.9	13.1	14.5	15.2	15.9	16.1
御代田町	10.4	12.3	13.2	14.0	15.0	15.3	14.7
小諸市	10.6	11.4	12.9	14.7	15.1	16.4	16.6
佐久市	10.0	11.9	13.4	15.3	15.7	15.9	15.8
軽井沢町	7.4	8.8	11.1	12.7	14.2	14.6	13.2
立科町	11.6	13.1	13.9	14.7	15.5	16.7	15.9
佐久穂町	10.8	11.8	11.5	12.4	13.4	13.6	13.9
波田町	11.1	11.5	12.6	13.9	14.9	14.8	14.6
阿南町	12.4	15.1	15.5	16.0	16.6	16.9	16.7

認定率:小数点第2位を四捨五入
平成15年以前の佐久穂町の数値は佐久町と八千穂村の平均値(以下の表において同じ)

グラフ1 認定率の推移



【サービス受給者一人当たりの費用額

実際にサービスを受けている方一人当たりの費用額(月額)を基に分析してみます。

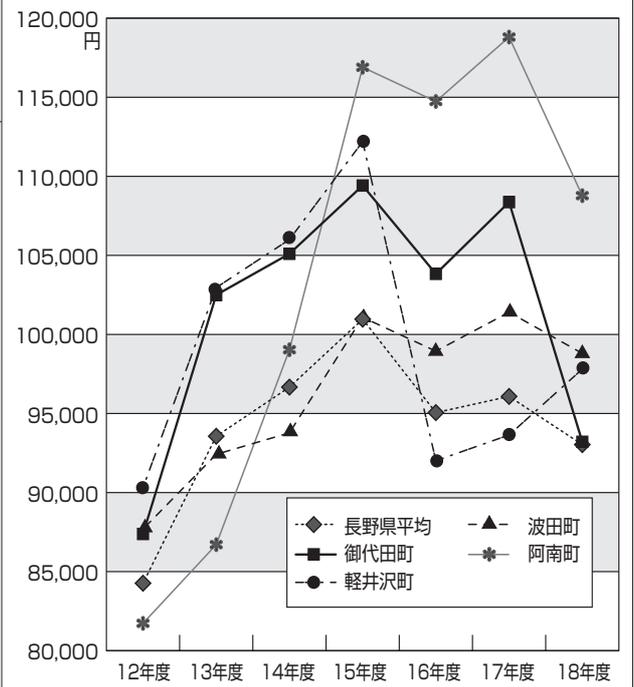
居宅

自宅で生活しながらサービスを受ける居宅サービスは、事業の始まった平成12年度では、県平均との差は3千円程度でしたが、ピークの平成17年度には、1万2千円以上になり、高い数値で推移しています。(グラフ2)

表2 受給者1人当たりの費用額(居宅) (単位:円)

保険者名	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
長野県平均	84,265	93,561	96,669	100,968	95,056	96,080	93,032
御代田町	87,381	102,498	105,100	109,417	103,831	108,369	93,211
小諸市	89,875	95,374	93,950	97,932	90,882	91,287	86,556
佐久市	97,589	104,725	106,977	111,364	101,769	99,783	98,711
軽井沢町	90,309	102,963	106,003	112,193	92,012	93,640	97,809
立科町	86,705	90,250	93,453	100,733	93,344	92,413	93,670
佐久穂町	89,859	94,930	98,208	107,069	97,048	104,229	108,221
波田町	87,687	92,418	93,776	101,083	98,943	101,406	98,801
阿南町	81,729	86,706	99,033	116,895	114,733	118,807	108,777

グラフ2 受給者1人当たりの費用額(居宅)



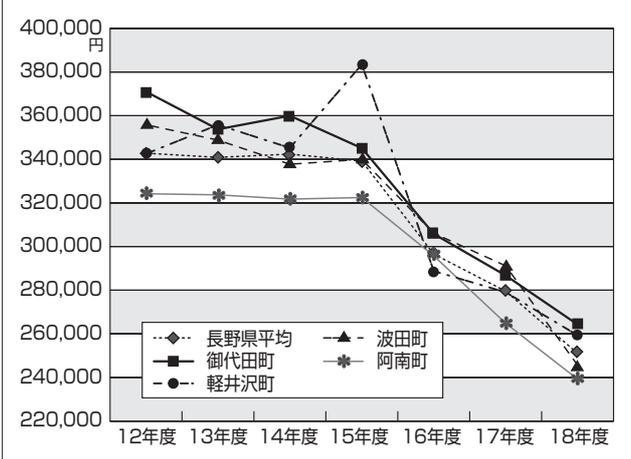
施設

施設入所して受けるサービスでは、平成12年度の県平均との差は2万8千円余、上回っていました。徐々に差は小さくなり、平成17年度には7千円余になりましたが、いずれにしても県平均を上回っています。(グラフ3)

表3 受給者1人当たりの費用額(施設) (単位:円)

保険者名	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
長野県平均	342,803	340,879	342,389	339,173	296,534	279,523	251,020
御代田町	370,993	353,755	359,977	345,105	305,786	286,732	264,247
小諸市	342,683	336,529	339,396	333,245	290,571	275,668	244,576
佐久市	336,661	336,275	338,091	334,479	294,216	280,258	252,088
軽井沢町	342,527	355,814	345,242	383,466	288,770	279,044	259,303
立科町	360,955	356,450	359,227	343,594	304,741	282,481	255,695
佐久穂町	345,870	346,565	334,953	325,087	283,276	270,158	242,946
波田町	355,836	348,795	337,731	339,984	306,103	291,174	245,602
阿南町	324,207	323,704	321,751	322,466	295,753	264,807	239,190

グラフ3 受給者1人当たりの費用額(施設)



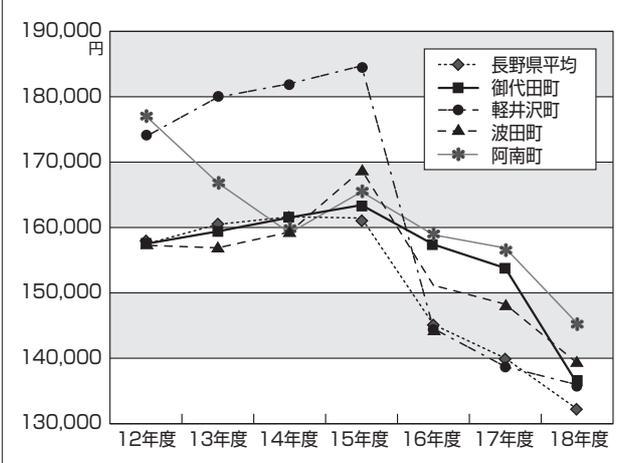
合計

両方のサービスを合わせた合計でみると、平成12～15年度では、県平均との差はほとんどありませんでしたが、平成16年度で1万2千円余、ピークの平成17年度には、1万4千円余の差となり、財源が不足し財政安定化基金からの借入れを余儀なくされた状況を裏付ける形となっています。(グラフ4)

表4 受給者1人当たりの費用額(合計) (単位:円)

保険者名	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
長野県平均	157,474	160,481	161,641	161,447	145,157	140,006	132,229
御代田町	157,506	159,409	161,536	163,431	157,407	153,792	136,140
小諸市	159,847	162,328	156,286	156,709	140,719	136,750	126,982
佐久市	169,126	168,350	161,453	161,402	145,370	138,935	130,571
軽井沢町	173,923	179,930	181,996	184,731	144,536	138,712	135,953
立科町	157,748	154,604	155,574	165,517	152,830	146,226	144,196
佐久穂町	175,146	176,893	175,636	175,755	156,312	154,198	147,107
波田町	157,278	156,892	159,303	168,817	151,161	148,277	139,270
阿南町	177,042	166,832	159,172	165,459	158,876	156,863	145,341

グラフ4 受給者1人当たりの費用額(合計)



支給限度額に対して使用したサービス量の割合(利用率)

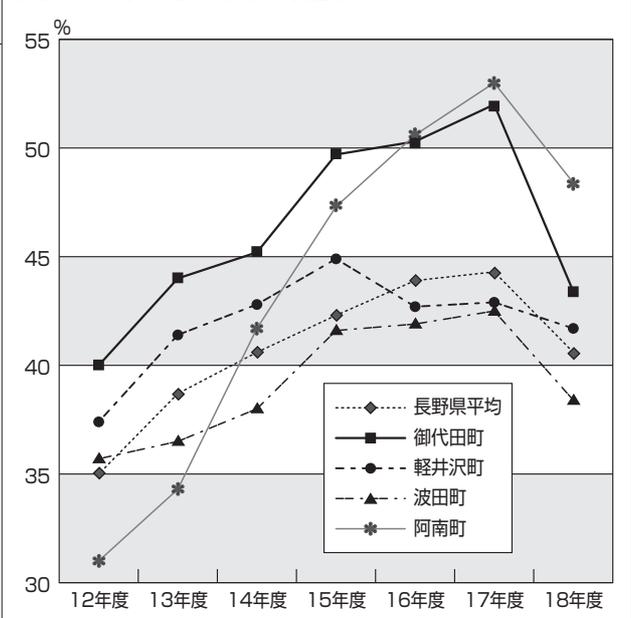
それぞれの要支援・要介護度ごとに、利用できる限度額が決められており、限度額に対する利用額の割合が高くなるほどサービス量が増えることは先月号で申し上げました。

表5及びグラフ5は、居宅サービスでの限度額に対する利用割合を示したのですが、当町の数値は一貫して高い位置で推移していますし、保険料の高い阿南町でも利用率が高くなっていることが見てとれます。

表5 居宅サービス利用率 (単位:%)

保険者名	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
長野県平均	35.0	38.7	40.6	42.3	43.9	44.3	40.6
御代田町	40.0	44.0	45.2	49.7	50.3	52.0	43.4
小諸市	40.3	43.6	41.9	44.1	46.8	46.6	42.0
佐久市	38.4	42.4	43.6	46.1	48.0	48.1	44.3
軽井沢町	37.4	41.4	42.8	44.9	42.7	42.9	41.7
立科町	38.1	38.6	41.0	43.3	44.1	41.7	42.8
佐久穂町	39.1	40.6	43.8	46.8	46.9	47.5	45.9
波田町	35.7	36.5	38.0	41.6	41.9	42.5	38.4
阿南町	31.0	34.3	41.7	47.3	50.6	53.0	48.4

グラフ5 サービス利用率の推移



《参考資料》長野県介護保険事業年報(平成12年度～18年度)

来月は、保険料収納率や厚生労働省の「介護保険事業状況報告」を基に分析するとともに、介護給付適正化事業や介護保険を利用する上で注意していただきたい点・将来的に持続可能な保険制度とするための方策などについて考えてみます。